

利用者基本情報

作成担当者：堀家 幸美

《基本情報》

相談日	平成29年 4月 1日 (土)	来所電話 その他 ()	初回 再来 (前 /)	
本人の現況	在宅・入院又は入所中 ()			
フリガナ 本人氏名	周南 花子	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	M・T・S 10年 4月 1日生 (82) 歳	
住所	周南市〇〇	Tel	〇〇 (〇〇) 〇〇	
		Fax	()	
日常生活 自立度	障害高齢者の日常生活自立度	自立・J1・J2・A1・A2・B1・B2・C1・2		
	認知症高齢者の日常生活自立度	自立・I II a・II b・III a・III b・IV・M		
認定・ 総合事業 情報	非該当・要支1・要支2・要介1・要介2・要介3・要介4・要介5 有効期限： 年 月 日～ 年 月 日 (前回の介護度 要支援2) 基本チェックリスト記入結果：事業対象者の該当あり・事業対象者の該当なし 基本チェックリスト記入日：平成29年 4月1日			
障害等認定	身障 (なし)、療育 (なし)、精神 (なし)、難病 (なし)			
本人の 住居環境	自宅・借家・一戸建て 集合住宅・自室の有無 (1) 階、住宅改修の有無 <input checked="" type="checkbox"/>			
経済状況	国民年金・厚生年金・障害年金・生活保護・・・遺族年金			
来所者 (相談者)	周南太郎		家族構成 ◎=本人、○=女性、□=男性 ●=死亡、☆=キーパーソン 主介護者に「主」 副介護者に「副」 (同居家族は○で囲む)	
住所 連絡先	H市	続柄 長男		
緊急連絡先	氏名	続柄		住所・連絡先
	周南太郎	長男		H市
	福岡春子	長女	F市	

家族関係等の状況 夫が7年前に亡くなってからは独居

《介護予防に関する事項》

今までの生活	周南市で生まれ、結婚後は専業主婦として七年前に夫が亡くなってからは、独居。長女は他県に嫁ぎ年に数回帰省する程度、長男も隣県で生活しており、月に1回程度帰省し、大きな買い物などの支援はしている。平成27年自宅で眩暈があり、かかりつけ医を受診し点滴治療を受けたが改善せず、入院しMRIで脳梗塞と診断され約2ヶ月入院。入院中に介護申請し、要支援2の認定により介護予防サービスを利用していたが、総合事業の説明をしてこのたび事業対象者となった。後遺症はほとんどなく、退院直後は隣県の長男宅で静養していたが、住み慣れた周南市で生活したいとの事で自宅に戻って生活をしている。時々眩暈があり、歩行時のフラツキや、長時間の立位保持が困難なため、在宅生活に不安があり、サービスの利用希望がある。			
現在の生活状況（どんな暮らしを送っているか）	1日の生活・すごし方			趣味・楽しみ・特技
	毎日の生活は、規則正しく、自分のできる範囲で家事をして過ごしている。			大正琴 読書
	時間	本人	介護者・家族	友人・地域との関係 近所付き合いは良好。 特に隣家の方は、食事の差し入れをしてくれたり以前から家族ぐるみで付き合い合っている。
	5:30	起床		
	6:30	朝食		
午前中	家事			
12:00	昼食			
18:30	夕食			
22:00	就寝			

《現病歴・既往歴と経過》（新しいものから書く・現在の状況に関連するものは必ず書く）

年月日	病名	医療機関・医師名 (主治医・意見作成者に☆)			経過	治療中の場合は内容
H27年5月27日	ラクナ脳梗塞	M内科→I病院		Tel	治療中 経観中 その他	メチコパール・ケタス Bioフェルミンメパロチン
H27年5月27日	メニエール病	M内科		Tel	治療中 経観中 その他	通院中
H10年 月 日	大腸ポリープ	S病院		Tel	治療中 経観中 その他	内視鏡手術
H20年 月 日	白内障	H眼科		Tel	治療中 経観中 その他	手術

《現在利用しているサービス》

公的サービス	非公的サービス
	配食サービス・実費 夕食 毎日

地域包括支援センターが行う事業の実施に当たり、利用者の状況を把握する必要があるときは、基本チェックリスト記入内容、要介護認定・要支援認定に係る調査内容、介護認定審査会による判定結果・意見、及び主治医意見書と同様に、利用者基本情報、アセスメントシートを、居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、総合事業におけるサービス事業者等実施者、介護保険施設、主治医その他本事業の実施に必要な範囲で関係する者に提示することに同意します。